

○「アンケート結果を自治会長らと意見交換」

(京都府宮津市 宮津地区連絡会議)(平成31年度第6回)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 令和元年11月18日(月) 19:00~21:30
- 場 所: 宮津市波路集会所
- 出 席 者: 委員2人、推進委員1人、農業者3人
自治会長2人、関係機関2人
※委員3人、委員以外7人
- 報 告 者: 増田 英雄 農業会議現地推進役

2 地区の特徴、状況、課題

宮村;耕作面積14ha、緊急課題は1.4haの遊休農地の対応(山手は遊休農地拡大傾向、平場は家庭菜園希望者あり)
辻町;耕地3.5ha 機械所有者2名 / 滝馬;耕地8.5ha 乾燥機9台 / 皆原;中山間直払の取組 50a遊休の恐れ
山中;イノシシ被害大 まとめ役不在 / 波路;プラン作成済(新規就農) / 獅子崎・波路町;高齢化。波路が耕作



3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

○ アンケート調査結果の報告

- ・土地持ち非農家 ○農地管理の手伝いは行っている 10/15
○将来も維持管理は手伝ってもいい 9/15
- ・農家 ○今後の農業経営 拡大 2/11 現状維持 6/11 縮小離農 3/11 等
- 意見交換 ・共同組織は無理では ・耕作者に対する地域支援で小作料を無しにできないか
・移住者個人で水稻は無理だが組織があれば参加 ・獅子崎地区には空き作業場有り
- 今後の取り組み 組織化の意見交換と、若者の意向確認

4 活動結果

- 情報・意見交換 2.5 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援